

# 学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立三島高等学校（ 2 ）

評価実施日	平成30年2月23日（金）		
委員	保護者代表 P T A会長 地域代表 学校評議員 地域中学校教職員		
	評 価 ・ 提 言 等	提 言 等 に 対 す る 改 善 方 策 等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業では、先生の声が大きく、質問に工夫が見られる。生徒たちが生き生きと質問に答えていた。生徒に笑顔があり、集中して取り組んでいることがよく分かった。板書がスピーディーで分かりやすかった。</li> <li>・学習指導の最大の課題は、生徒の家庭学習習慣の確立だと考える。家庭学習時間が普通科・商業科ともに目標に達しておらず、去年より向上しているとは言えない。より具体的な施策を求めたい。</li> </ul> <p>(2) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎学期に実施している生徒への学校生活アンケートは、自分自身の振り返りとなっており、課題に気付くことができ、昨年以上に、早期解決と成果が表れた。</li> <li>・生徒一人一人に目を向けて指導を実践されているが、指導方針・方法が保護者等に理解されていないことがある。</li> <li>・地域の方から特に自転車交通マナーについての意見があり、今後も引き続いて、更にきめ細やかな交通安全指導に取り組んで欲しい。</li> </ul> <p>(3) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会環境の変化に伴い、多様な進路となっており、生徒一人一人を見つめた丁寧できめ細やかな指導がなされている。進路について、保護者の理解を更に深めてほしい。</li> <li>・就職希望者に対する就職率が100%である。離職が問題となっているがどの取り組みがなされているか。</li> </ul> <p>(4) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動が活発で、柔道、フェンシング、書道をはじめ体育・文化・生産の各分野の部活動が全国大会に出場した。また、吹奏楽部が2年連続で四国大会出場するなどの活躍が見られた。</li> <li>・ボランティア活動や地域イベントに積極的に取り組み、国体が開催されたこともあり例年以上に地域社会への貢献がなされた。アンケートでは生徒・保護者・教員ともに昨年より意識が上がった。学校全体でボランティアの意義を理解し、積極的に取り組んでいる。</li> </ul> <p>2 その他（学校運営への提言等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの施設が古くなっているが対応策があるのか。</li> <li>・配慮を要する生徒に対する取り組みはどのようになっているか。</li> <li>・今年度、校内に四国中央市が防災倉庫を設置し、ハイブリッド発電機を1台、照明機器3台が配備された。今後、計画的に防災用品が整備される予定である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本を徹底し、分かる授業、能動的な学習に取り組む。より発展的・高度な指導に繋げ、深める授業の実践、改善を図る。</li> <li>・課題実施のねらいや計画、授業や考査との関連について生徒が理解できるように説明に工夫を凝らす。</li> <li>・全ての教科からバランスのよい宿題を課し、提出後は点検を確実・丁寧に行う。自ら進んで課題を見つけて学ぶ意識を育てる。</li> <li>・学校生活アンケートをきっかけに個別面談を実施するなどより有効活用ができています。更に工夫を重ね充実を図る。</li> <li>・指導する生徒については、初期段階から部活動の顧問など連携しで対応をする。</li> <li>・定期的に校外での交通指導等などを通してして、地域への発信を行い自転車や徒歩通学生のマナーアップを図り、地域からの信頼を得る。</li> <li>・進路ガイダンスを充実し、高みを目指し将来のことを真剣に考え、進路希望実現に向けて努力する生徒を育成する。</li> <li>・保護者面談等で進路指導について話す機会を早期かつ定期的に持ち、共通の目標を持ち進んでいけるよう働きかける。</li> <li>・ハローワーク等関係機関と協力しながら、早期から就職希望者の意識の高揚に努めている。</li> <li>・高い意識を持ち、休養日を適切に取り入れながら計画的・系統的な部活動運営を図り、継続して目標達成に努める。</li> <li>・ボランティアや地域の活動への参加は、今年度は国体が開催されたこともあり充実していたが、今後の生き方・考え方に大いに影響し、また、自己有用感を高められるので、更に啓発・協力体制を図る。今後も維持できるようにする。</li> <li>・第一教棟1階西女子トイレ全面改修、新しい武道場1階にトイレ（男子、女子、ユニバーサル）新築され年度末から使用ができる。</li> <li>・学校だけでなく、関係機関等と連携しケース会議を開催するなどの対応が大切である。</li> </ul>		